津山高校
第19号
県南クラブ
2013年8月5日発行
津山高校同窓会
岡山県南支部会報

津高同窓会に全員集合！

支部総会を10月27日開催

津山高校同窓会岡山県南支部の平成25年度総会・懇親会を10月27日（日）、岡山市北区下石井のアークホテル岡山で開催します。当日は午前11時半から総会を開き、平成23、24年度の事業報告・収支決算報告案を審議、任期満了に伴う役員の改選も予定しています。

総会後は皆様お待ちかねの懇親会を開宴。津山からご来臨の母校、同窓会本部役員の皆さんと一緒に、ふるさと津山の話で盛り上がり、楽しい時間を過ごしましょう。会費は男性・女性とも7,000円です。

２年に１回の支部総会・懇親会です。若い世代の方も積極的にご参加ください。

同封のはがきで、出欠のご返事を９月30日（月）までにご返送くださるようお願いいたします。

平成25年度県南支部総会・懇親会

- 日時　10月27日（日）午前11時半～午後２時半
- 場所　アークホテル岡山（岡山市北区下石井２－６－１、電話086-233-2200）
- 会費　7,000円

写真はいずれも
平成23年度の懇親会

認知症予防対策のために

支部長　草野　　功

医学部卒業以来、内科臨床医として50年を過ぎました。今年から後期高齢者の仲間入りとなりましたが、毎日、現役で活躍しております。昨年末には母が98歳でグループホームにて心不全のために亡くなりました。数年前から認知症が強くなり、同じ質問を繰り返していました。しかし、健忘症が強いのみで異常行動はほとんど無かったのは幸いでした。

2000年に始まったわが国の介護保険制度の成立まで岡山市で行われた政府の公聴会に日本医師会を代表して意見を述べ、また、介護保険専門員の養成などにかかわり、その後、介護認定審査会委員長として毎月審査に関わっております。

ご承知のように日本は急速な少子高齢化社会に突入し、2025年が高齢化のピークと予想され、認知症患者の増加・対応が急務となっています。

平成24年時で認知症の高齢者は300万人を超え、65歳以上の10人に１人が認知症になっている状況です。今後、高齢者の増加に伴って認知症患者は一層増加することになり、厚労省も、その対策に乗り出し、施策を実施に移そうとしているところです。

医学的にみて認知症もいろいろなタイプがあります。初期の段階で正確な診断と早期の治療開始が必要です。特に身近な人達によるサポートや地域によるサポート体制の確立、信頼できる「かかりつけ医」と専門医療機関・入所施設との緊密な連携が必要となります。

認知症患者に限らず、高齢者の病気で病院に入院できるのは短期間の急性期のみとし、在宅療養が主体となるよう政府も主導しています。私は岡山市内に約200事業所がある岡山市介護支援事業者連絡協議会会長として介護と医療をつなぐ仕事を行政とともに続けています。

この中でも、困難事例の対処方法、地域包括ケアの観点から在宅ケア、認知症対策などが常に話題となります。

最も多いアルツハイマー型認知症は脳神経へのアミロイドβの蓄積によるものがはっきりしており、高齢になるとその分解酵素ネプリラシンの不足が原因とされています。

有酸素運動はネプリラシンを増加させることが証明され、また、多くの肉の摂取はアミロイドβの脳神経への沈着を促進する可能性も示唆されていますので肉食を避け、運動をすることが大切であります。認知機能障害の発生危険度は不活発な生活による弊害も指摘されており、１日１回以上外出する者に比べ、１週間に１回以下の者は3.5倍に増えるとの報告もあります。

高齢になると外出が億劫になりがちですが大きな病気が無い人は出来るだけ外に出て**他者との交流**が大切であります。

同窓会・同期会は心置きなく出席でき、昔話に一時を費やすことは「ボケ防止」の一助になりましょう。特に、若者にとっては同時に幅広い知識と交友の広がりを得ることは人生にとって有益なことと思います。

母校を愛する一人として津山高校の発展と同窓生の皆様の健勝を祈りながら筆をおきます。

（くさの・いさお。昭和31年卒。
福島内科医院理事長）

県南支部の最新情報はホームページで

県南支部のホームページでは、支部に関するニュース、同好会の活動状況などの最新情報が入手できます。ぜひアクセスしてください。アドレスは

http://www1.harenet.ne.jp/~izayoi/

です。「岡山県南支部」で検索してください。

津山高校近況の御知らせ

校長 有元　茂

津山高校同窓会県南支部の皆様、日頃は物心両面にわたる母校への多大なる御支援、誠にありがとうございます。感謝の気持ちをこめて近況をお伝えしたいと思います。

昨年度、本校は文科省指定のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）校となりました。この事業は科学技術立国日本を支える優秀な科学系人材を育てることを目的に、国が破格の予算措置を講じて、先進的な教育に取り組むものです。理数科の生徒を中心に課題研究を行い、その研究成果を各種コンテストや学会で発表します。著名な大学や研究所を見学させ、早くから第一線の研究者の姿に触れさせることで、学習のモチベーションを育てる工夫をしています。普通科の生徒も巻き込んだ学校をあげての取り組みは、井の中の蛙になりがちな生徒を変えつつあります。

昨年は『ハーバード白熱日本史教室』で話題を呼んだ北川智子さんを記念講演の講師にお招きしたこともあり、内向きだった生徒に大きな変化が現れました。「海外に留学したい」「英語でのプレゼンに挑戦したい」こうした意欲を示す生徒がこの１年でずいぶん増え、改めて生徒の持つ潜在能力の高さを教えられました。グローバル人材の芽が少しずつ育ちつつあることを実感しております。

刺激に乏しく臆しがちな生徒が、いったん本物と出会えば目を輝かせて意欲的になっていく。その変貌ぶりは急で、今本校は教員生徒ともに活気づいています。近い将来、大きなコンテストで存在感を発揮してくれる生徒が現れる事を期待しています。

今年度、本校は学校経営目標を大きく見直し、「一流を目指す人間の育成」を掲げています。津山高校の生徒は人間として一流であってほしいという願いを込めた目標です。

「自律性や社会性、奉仕の心」を持った生徒を育てるために重視しているのが次の４つの項目です。

①人に先んじた気持ちの良い挨拶
②社会人として通用する端正な服装
③正しい姿勢・正しい言葉遣い
④けじめある行動

人から言われてただすのでは値打ちがない。自ら進んで一流の姿を目指そうと生徒に呼びかけています。あくまで生徒の主体性を発揮させることに工夫しています。社会性に乏しく、過保護で行き届いた配慮をしてもらう事が当たり前になっている生徒を何とか大人にしたいとの思いから出た目標です。

今の生徒は非常に素直で従順です。こちらがうまく仕掛ければそれに応えてくれます。少しずつではありますが、期待したような効果が現れつつあります。

既に御承知のことと思いますが、中高一貫校の設置が正式に決定し、再来年の４月に２クラス規模の県立津山中学校が本校に併設されます。現在急ピッチで開設に向けて準備を進めておりますが、これで県南に３校設置されている県立中高一貫校がようやく作州地域にもできることになります。知性を磨き、精神的にも肉体的にも鍛えられた生徒を育てる津山高校らしい一貫校にしたい。そう念じて準備を進めているところであります。

作州地域の過疎化・少子化は非常に深刻です。津山高校も転機を迎えております。近い将来いっそうの学校規模縮小は避けられません。座して待てば県南進学校との格差は埋めがたいものになっていきます。常に革新の気概を持って時代に処していきたいと考えています。

グローバル人材の育成が求められている時代ではありますが、世界に雄飛するだけでなく、明日の作州地域の発展を担い、津山から世界に発信する人材を育てる事も本校の大きな使命であります。皆様方のいっそうの御支援をお願いします。

（ありもと・しげる。昭和47年卒）

随想

忘れることも必要

前田　幸夫

先日、高齢者のうち462万人（65歳以上の15%）が認知症との厚労省の発表が新聞に載っていました。これは糖尿病よりはるかに多い数字です。私は2年前から介護施設で働いていますが、入所されている人の7割は認知症を合併しています。認知症の原因は数種類ありますが、いずれも先ず問題となるのは記憶障害、物忘れです。

私も忘れることが多くなり、メモをするようにしていますが、それを読むことを忘れ、当日に慌てることがあります。同年代の方には、私のように物忘れを自覚されている人もおられると思います。

加齢による物忘れ（病気ではない）と認知症の物忘れの違いについてよく言われていることは、加齢による物忘れは体験の一部を忘れるが、認知症のそれは体験の全部を忘れる。

例えば結婚式に出席して隣の席に座っている人のことを忘れるのが前者で、出席したこと自体を忘れるのが後者。食事で何を食べたかを忘れるのが前者で、食事をしたことを忘れるのが後者。その他、前者は物忘れを自覚している(後者は自覚していない)。探し物を見つけようと努力する（誰かが盗ったと思うことがある)。自分の居る場所とか時が分かる(分からない)。取り繕いは見られない（しばしば取り繕おうとする)。日常生活に支障がない(支障を来す)。極めて徐々にしか進行しない（進行性である)－などがあります。

しかし、認知症で物忘れ以上に本人にとっても介護する人にとって大変なことは妄想（物盗られ妄想、嫉妬妄想などあるが、当人としては妄想ではなく事実と確信しているので説得、説教は無効。却って逆効果)、徘徊、せん妄などの周辺症状です。

私もそこまでにはなりたくないので、時々認知症テストを頭の中で繰り返して少し安心しています。しかし、一般的に忘れるということは必要なことではないかと最近は思っています。

若い頃、特に試験勉強時代には忘れることを恨めしく思っていました。これまで70余年、嬉しいことも多々ありましたが、苦しいことの方をまだ多く覚えています。3カ月で5㌔やせたこともありました。誰にでも次のようなことの2、3は経験があるでしょう。受験の失敗、就職、仕事上の行き詰まり、上司とのトラブル、失恋、家族の不幸、等々。その時の食欲不振、不眠、悲嘆、絶望感、それらがもし忘れられず、ずっと続いていたとしたら、私は今この世にはいないかもしれない。少なくとも働いてはいなかったでしょう。

忘れることは困ったことではなく、神様が人間にくれた大きな贈り物ではと、柄にもなく思うようになりました。悪いことのみ忘れられれば一番よいのですが、そこまでは神様も許してくれません（記憶にありませんという言葉が以前流行ったことがあったが)。

かわいい（と言っては先輩に失礼だが）認知症の入所者と接する仕事に意義を感じながら、また高齢者によくある急変に緊張しながら働いています。忘れることも良いことだと思いながら。

（まえだ・ゆきお。昭和35年卒）

高校時代の思い出と現状報告

一般財団法人淳風会　健康管理センター　センター長　妹尾　悦雄

私が津山高校に入学したのは昭和48年の春のことです。自宅から高校までが遠距離であったため、これ幸いとばかりに自宅を出ることになったのはよかったのですが、何と高校の男子寮に入る羽目になってしまいました。３人部屋がほとんどで、上級生と下級生が同室で生活するのが通例になっており、田舎のだだっ広い家でのんびり過ごしてきた自分にとっては、いきなりの先輩との同居生活はけっこう窮屈で、思いがけない高校生活のスタートとなりました。

入学した年の高校の文化祭では、寮生として「寮歌」を歌うことになり、急遽音楽の先生に高校の寮歌を作曲していただき、黒いマントに身を包んで舞台の上で高らかに（というより怒声を張り上げて）斉唱したことを記憶しています。

高校卒業後は徳島大学医学部に進み、医師としての道を歩むことになりました。１年間大学病院で研修を受けたのち、高知市立市民病院呼吸器科と高知県総合保健協会（結核予防会と予防医学協会等の合併団体）の２か所で、臨床と予防医学に同時に従事するという変則的な勤務を行いました。総合保健協会での健診にて胸部レントゲンで異常陰影を発見し、市民病院呼吸器科に紹介し、紹介先では主治医として精密検査や治療を担当するというような具合でした。肺がんについては、根治手術が可能な方は術後に外科からそのまま退院となり、それ以外の方については内科が担当するということを繰り返していく中で、「早期発見」の大切さを痛切に感じました。このような経験がもとになり、学生時代には存在すらあまりよく知らなかった予防医学の分野に進むことを決意しました。

その後、平成２年から現在の淳風会健康管理センターに勤務しており、職域の健康診断や人間ドックを担当するとともに、事業所の産業医活動にも従事しています。

最近は「メタボ」という名称でよく知られていますが、肥満に伴う生活習慣病等については、日頃の努力により、ある程度予防が可能となるため、健康診断や人間ドックの受診が予防対策のきっかけづくりになればと考えています。また、がん検診については、やはり早期発見が最も大切であり、そのためには毎年健診を受けていただくことが重要ですが、日本人は比較的受診率が低い傾向にあり、今後はさらに啓蒙活動に力を注いでいかなければならないと考えています。「少子高齢化・就労人口の減少」は今後避けることのできない大きな課題であり、「ワークライフバランス」や「ワークシェアリング」等の考え方がうまく機能し、少しでも就労者が安定した生活を送ることができる世の中でありたいものだと思います。

淳風会健康管理センターとしては、就労している方々や地域の方々が健康的な生活を送っていただけるように、微力ながらお手伝いをしていきたいと思っています。

どうか、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

（せのお・えつお。昭和51年卒）

フェイスブックで「県南支部」最新情報を

県南支部会員同士の情報交換や情報共有などを狙いに、インターネット交流サイト・フェイスブックで「県南支部」を立ち上げています。「岡山県立津山高等学校同窓会岡山県南支部」で検索してください。

いざよいゴルフクラブ

今年は、３月22日に第70回例会を岡山カントリークラブで開催し21名が参加。優勝は井本孝道さん、２位米井澄近さん、３位有本克さんという結果でした。

そして、梅雨入り中の６月５日には第７１回例会を山陽ゴルフ倶楽部で開催しました。雨を心配しましたが、青空のもと熱中対策をしっかりして、参加者16名一喜一憂しながら新緑の中を駆け回り（？）ました。優勝は渡辺格さん、２位有本克さん、３位齋藤和子さんでした。表彰式ではお互いのドラマを肴にコーヒーを飲みながら反省会をし、次回の再会を約束して終了しました。

次回は９月後半ごろを予定しています。

ゴルフをされる方の入会をお待ちしています。

■連絡先は鳥居節子さん（☎090－7977－8460）

◆最近の成績表

開催回・開催日	場　所	優　勝	２　位	３　位
第68回(12.10.1)	後　楽　G　C	齋藤　和子	富岡　謙二	生田　豊成
第69回(12.11.30)	赤坂レイクサイドCC	山本　進	内田　斉子	鳥居　節子
第70回(13.3.22)	岡　山　C　C	井本　孝道	米井　澄近	有本　克
第71回(13.6.5)	山　陽　G　C	渡辺　格	有本　克	齋藤　和子

昨年10月開催の第68回例会に参加した
いざよいゴルフクラブのメンバー

いざよい社交ダンスクラブ

男女が組んで踊る社交ダンスの発祥は、18世紀後半のヨーロッパである。当時はウインナワルツが主流だったようだが、お互いに曲に合わせて楽しく踊ることが目的であった。

ところが人間は競争心が強い動物なのか、ほとんどの遊びに対して巧拙の評価をしたがる。スポーツ、囲碁・将棋は無論のこと、絵画、書道、詩歌などにも選者が評価を与える。社交ダンスにもいつの間にか、審査員が評価する競技ダンスが入ってきた。確かに競うことは技量を向上させるのに有効であろうが、私達の「いざよい社交ダンスクラブ」は、競技ダンスを目的とする会ではない。

社交ダンスの喜びは“楽しく踊る”ことである。そのために大切なのは、相手に対する「思いやり・いたわり」である。男性は女性が踊りやすいようリードしなければならず、また女性は男性の意図を察知して動かねばならない。一曲踊り終えて、お互いが“気持ちよかった”と言えるようなダンスを目指して今後とも研鑽を積みたいと思っている。この趣旨に賛同して下さる方々のご参加を、心より歓迎する次第である。

（中野茂生、昭和23年津山中学卒）

■連絡先は大塚利子さん（☎0863－51－2348）

若さあふれる、いざよい社交ダンスクラブのメンバー

カラオケ同好会

毎月の最終水曜日、岡山市北区田町の「カラオケナンバーナイン」で例会を開いています。午前11時に集まり、昼食の後、日ごろの練習の成果を披露し合います。気軽にご参加ください。

■連絡先は皆木浩二さん（☎086－292－0626）

十六夜絵画クラブ

去年の夏から１年間の絵画クラブの活動状況です。

８月２日－持ち寄った花を描く。/ ９月６日－野菜や花を描く。/10月10日－「バーン・ジョーンズ展」を兵庫県立美術館で鑑賞。午後は神戸市内観光。/11月６日－備中国分寺で野外スケッチ。/12月４日－花を描く。午後は忘年会食。/ 今年１月８日－野菜やバラを描く。午後は新年会食。24日～27日岡山市主催の市民美術展にメンバー数名が出品。/ ２月５日－花。/ ３月５日－花。/ ４月２日－ツバキなどの花や野菜を描く。/ ５月21日－竜の口グリーンシャワーの森で野外スケッチ。/ ６月４日－花や野菜を描く。

１年を振り返ると毎月話題の多い面白い例会を続けています。

絵を描いたり観たりするのが好きで、始めるきっかけを探している人は参加してみてはいかがですか。現在のメンバーは16人です。

例会日は原則として第１火曜日。静物画の日は岡山市北区下伊福西町の岡西公民館が会場です。画材・題材は自由、メンバー持ち寄りで自主制作です。

■連絡先は筆保博文さん（☎086－279－7262）

「バーン・ジョーンズ展」鑑賞で神戸市を訪れた絵画クラブのメンバー

歩こう会

ここ１年間余り、例会を開催できていません。

県内外の山野や旧跡などを歩いた後、ゆったり温泉につかり、産直市にも立ち寄る－というのが例会の多いパターンです。

健康のためにも少し歩いてみようと思っている方からのご参加をお待ちしています。

■連絡先は蜂谷弘紀さん（☎086－284－2583）

釣り同好会

直島での筏釣り

「年に１回、無理しない釣行を」。釣り同好会のスタート以来のモットーです。メンバー全員の都合の良い日を調整して、今までに投げ釣り、筏釣り、船釣り、海上釣り堀などを楽しんでいます。

平成24年は皆の都合が全く折り合わず、やむなく中止しました。今年は夏か秋に管理渓流釣り場に挑戦して、ひらめ（あまご）をゲットしたいと思っています。

現在、同好会メンバーは６名ですが、会員でなくてもＯＫです。なにしろ年１回お弁当を楽しみに出かける釣りハイキングですから。

「行くときに連絡くれ」とご一報ください。それで即、同好会員です。会費は徴収していません。初心者の道具は用意します。連絡を待っています。

■連絡先は小森章二郎さん（☎086－270－2600）
中山　頼和さん（☎086－281－9066）

支部年会費ご納入のお願い

- 県南支部の活動は年会費（2,000円）によって支えられています。
- 年会費は会報「県南クラブ」の印刷・発送費のほか、会員の相互親睦を図る活動に充てられます。
- 納入は任意です。趣旨に賛同いただける方は会報と一緒にお送りしております郵便振込用紙で、ご納入をお願いいたします。

鶴山会を終えて

岡山大学医学部医学科２年次　日笠晋太郎

私たちは昨年11月16日にホテルグランヴィア岡山において鶴山会親睦会を行いました。

この会は、津山高校を卒業され岡山県を中心に活躍される先生方と津山高校から岡山大学に進んだ学生たちとの親睦会です。大変多忙の中、約20名と多くの先生にお越しいただき、交流を持つことができました。

会では、先生方のご活躍、活動を報告していただいたり、学生たちの近況の報告を行ったりしました。新しいプロジェクトを行っているという先生もおられたりするなど積極的に活動されている先輩方の活動を聞き、非常に感銘を受けました。

また、先生方とお話しする中で様々なアドバイスをいただくことができました。学生の間からこのように大先輩の方々と交流し、お話をいただくことができたというのは貴重な機会だったと思います。

今年も親睦会を開催する予定ですので多忙とは存じますが、ますます多くの先生方のご出席をお願い申し上げます。

同期会情報

◆第12期（昭和36年卒業）

10月20～21日　津高12期（昭和36年３月卒）の同窓会をアークホテル岡山にて開催します。大体70～80名の参加を予想しております。

この１週間後に県南支部総会があります。

連絡先は蜂谷弘紀さん（☎086－284－2583）

◆第16期（昭和40年卒業）

「十六夜会岡山」平成25年度総会を５月23日（木）11：00から岡山市の“サン・ピーチＯＫＡＹＡＭＡ”で開催いたしました。今回の総会は９人の出席でした。平日の昼間に試験的に開催しましたが、常連の欠席が目立ち、少し淋しい開催となりました。しかし、久しぶりの参加者の珍しい話、親密な話に、「へー」「ホー」などと話に花が咲きました。しかし、懐かしい友人の訃報も入り、驚きと悲しみも味わいました。こんな情報も同窓会ならではでないでしょうか？

今回は役員改選の年にあたり、第12代会長は原好子さんに引き受けていただくことになりました。他の役員は留任に決定です。

今回、初の試みとして、平日の昼間に開催しましたが、やはり現役の人もまだ多く、少し無理があることが判明し、今後は土日の昼間に開催してはどうか、ということになりました。

第16期「十六夜会岡山」の出席者

当面今年の忘年会は県南支部の総会と共催の形となりますが、今後の総会、忘年会は日曜日の11：00～とすることに決定されました。また、会場もできるだけ、美味しいものを安く？　提供できる場所があれば、どんどん提案していただくことになりました。特に女性軍の情報源を頼りにしています!!♪

◆第22期（昭和46年卒業）

去る４月13日（土）津山国際ホテルに於いて、津山高校22期還暦同窓会が参加者120名のほか、来賓として杉山先生・政近先生・国定先生・三村先生・赤田先生・黒瀬先生・藤田先生の7名の恩師を迎えて、42年前にタイムスリップした状態で開かれました。

皆年相応に年輪を重ね、良い年の取り方をされていました。驚きは3歳の子供のパパがいることでした。

恩師の皆さまは長年高校生の若いパワーを吸いとってされていただけに？　元気いっぱいでした。

あとどんなに頑張っても50年くらいしか生きられないでしょう。残されたほんの50年ほどの人生を楽しみたいものです。

懇親ビアパーティー2012を開催

県南支部「懇親ビアパーティー2012」を昨年９月１日、岡山市北区下石井のアークホテル岡山で開催。約60人の会員が出席し、大いに盛り上がりました。冷たいビールで夏の疲れをいやしてもらおう、と総会のない年の会員親睦イベントとして企画したものです。

草野功支部長があいさつした後、高島征助さん（昭和31年卒）の音頭で乾杯、早速懇談に移りました。今回は若い年代の参加者が多く、あちこちで世代を超えて会話が弾み、用意した作州の銘酒も非常に喜ばれました。アトラクションのビンゴゲームでは津山銘菓のせんべいを出席者全員に贈りました。

「県南支部総会への参加を呼びかける・・・」

県庁十六夜会

県庁十六夜会は県庁、県教育委員会、警察職員等々の同窓会組織で、忘れなくていいように例年６月県議会の最終日に行われます。今年は戸室敦雄、井元乾一郎県議先輩もご参集頂き、６月21日に49名で開催されました。

この会は会員名簿で311名の大所帯にもかかわらず、県南支部総会への参加が非常に少ないとのお叱りを受けておりました。そこで、幹事の義務として「10月27日の総会出席を呼びかけるスピーチ」をして参りました。さて、その効果は如何に？

津山高校同窓会岡山県南支部会報「県南クラブ」第19号

2013年８月５日発行

発行人　草野　功　　編集人　片山淑雄

発行所　津山高校同窓会岡山県南支部
〒700-0816
岡山市北区富田町2-12-16 センチュリー富田町701号
ソーケン・プランニング内
TEL. 086-225-8607　FAX086-225-8600
E-mail　soken@mxt.mesh.ne.jp
URL　http://www1.harenet.ne.jp/~izayoi/

第19号 津山高校 県南クラブ

田村皮膚科・泌尿器科医院

医学博士 **田村 誠一郎**
(昭和19年卒)

〒700-0823 岡山市北区丸の内2丁目12番8号
TEL(086)222-4868 FAX(086)222-4860

内科、糖尿病科、消化器科、放射線科
医療法人 成和会

粟井内科診療所

理事長 **粟井弘二** (昭和22年卒)
院 長 **粟井佐知夫**

〒700-0087 岡山市北区津島京町2-12-38
TEL(086)255-1330 FAX(086)255-2866

万成病院

小林玉江
(昭和23年卒)

＼もう一度"青春"を始めませんか!!／

いざよい社交ダンス同好会 会員募集中

練習日時：毎月第2火曜日、第4火曜日
13：30～16：00
場　　所：表町商店街
「ソシアルダンススタジオ カリヨン」
連絡先：大塚利子(昭和33年卒) TEL(0863)51-2348
福田富男(昭和40年卒) E-mail : fkdt@mx1.tiki.ne.jp

津山高校県南同窓会・絵画クラブ

洋画家 **福島隆壽**
(昭和25年卒)

光風会名誉会員・岡山支部代表
日展会員・審査員・岡山日展会会長
岡山県展審査員

〒710-0013 倉敷市中帯江833-48
TEL(086)425-9187

BAG JEWELRY WEAR
sunami

小野温子
(昭和28年卒)

表町本店 sunami ● TEL(086)231-2455

医療法人(社団) **福島内科医院**

サービス付高齢者向け住宅 ケアホーム静和
理事長 **草野 功**
(昭和31年卒)

〒700-0027 岡山市北区清心町3番18号
TEL(086)255-1281 FAX(086)255-1388

カイロプラクティック

行成治療院

院 長 **松下行成**

〒711-0933 倉敷市児島通生890-7
TEL(086)474-6785

黒明 東洋治 (昭和33年卒)

ハート＆コミュニケーション
株式会社ソフィア

代表取締役 **全本親民**
(昭和35年卒)

〒708-0033 岡山県津山市河原町29番地3
TEL 0868-25-1000 FAX 0868-23-5800

人を敬い 人を愛する
株式会社 敬愛

代表取締役 **華山和彦**
(昭和35年卒)

〒700-0904 岡山市北区柳町一丁目3番5号 金光ビル2F
TEL(086)231-1313 FAX(086)227-3010
URL:http://www.keiai21.com E-mail:hanayama@keiai21.com

外科・内科・胃腸科・整形外科・肛門科・理学診療科
医療法人 芳貴会

江原外科胃腸科医院

院 長 **江原芳男** (昭和36年卒)

〒701-1342 岡山市北区加茂15-3 〔自宅〕〒701-1211 岡山市北区一宮887
TEL(086)287-3300 TEL(086)284-0544
FAX(086)287-3301 FAX(086)284-0799
Eメール：yebara@okym.enjoy.ne.jp

白桃栽培

蜂谷弘紀
(昭和36年卒)

〒701-1202 岡山市北区楢津1427
TEL・FAX(086)284-2583
ケイタイ 090-3178-4266
E-mail hhachiya@sky.megaegg.ne.jp

JX日鉱日石エネルギー㈱特約店
大内石油株式会社

代表取締役社長 **大内宏之**
(昭和37年卒)

本 社 岡山市北区御津金川 ☎(086)724-0844

花尻ききょう町営業所	☎(086)254-2030	西大寺松崎営業所	☎(086)943-1121
築港営業所	☎(086)264-2520	セルフ岡山御津S.S.	☎(086)724-1181
二軒茶屋営業所	☎(086)294-2304	金川営業所	☎(086)724-0069

糖尿病

ご不安をおもちの方のご来院を心よりお待ち申し上げております

糖尿病専門医 **岡田奏二** (昭和37年卒)

岡田メディカルクリニック

岡山市北区伊福町3-5-4
TEL **086-255-2345**

藤井邦昭
(昭和38年卒)

アクト設備株式会社

代表取締役 **保住長男** (昭和38年卒)

本　　社／〒703-8221 岡山市中区長岡468番地1
TEL(086)279-7677 FAX(086)279-7887
津山出張所／〒708-0052 津山市田町119番地11
TEL(0868)22-8505 FAX(0868)22-8506

業務内容
◆空気調和設備・販売・設計・施工・管理◆ビル設備総合メンテナンス
◆赤水、錆、スケールの除去と防錆装置・設計・施工
◆建設業許可岡山県知事 許可(般19)第15201号
管工事業・電気工事業・消防施設工事業

株式会社 和合

代表取締役 **三谷敏之**

■和合鍼灸・整骨院 〒701-1145 岡山市北区横井上106-1
TEL/FAX(086)294-8080
■和合整骨院・たけべ鍼灸 〒709-3132 岡山市北区建部町中田849-1
TEL/FAX(086)722-2255
■リハビリデイサービス
和合の郷 〒709-2131 岡山市北区御津鹿瀬536
TEL/FAX(086)724-5858
金川店 〒709-2133 岡山市北区御津金川339-8
TEL/FAX(086)724-0850

三谷達子 (昭和41年卒)

十六夜絵画クラブ

後藤正子
(昭和42年卒)

神土純子
（昭和42年卒）

なかやまクリニック
循環器科・内科・外科　他
特定健診
中山頼和
（昭和42年卒）
〒701-0211 岡山市南区東畦112-38
TEL（086）282-4199

岡山二人クリニック
OKAYAMA COUPLE'S CLINIC
林　伸旨
（昭和42年卒）
〒701-1152 岡山市北区津高285番地
TEL（086）256-7717
FAX（086）256-7667

岡山市病院事業管理者
総合病院岡山市立市民病院長
松本健五
（昭和45年卒）

地域計画事務所　一級建築士事務所
株式会社 ソーケン・プランニング
代表取締役 黒瀬正義
（昭和46年卒）
〒700-0816 岡山市北区富田町2丁目12番16号
センチュリー富田町701
TEL（086）225-8607　FAX（086）225-8600

水と取り組む・実績と信用
上下水道用資材総合取扱店・上下水道設計施工
株式会社 佐藤管材工業
代表取締役 佐藤三平（昭和46年卒）
〒701-0165 岡山市北区大内田830-2
TEL（086）292-5311㈹　FAX（086）292-5188

有限会社 システムフロンティア
SYSTEM FRONTIER
代表取締役 永禮一平
（昭和46年卒）
〒700-0942 岡山市南区豊成2丁目7番16号
TEL（086）264-0326　FAX（086）264-0326
E-mail：nagare@s-frontier.co.jp
URL：http://www.s-frontier.co.jp/

光成法律事務所
弁護士 光成卓明
（昭和48年卒）
〒700-0816 岡山市北区富田町1-3-15 グランデール2階
TEL（086）224-2809　FAX（086）224-2819

一般財団法人 淳風会
JUNPU
健康管理センター
センター長 妹尾悦雄
（昭和51年卒）
〒700-0913 岡山市北区大供2-3-1
TEL（086）226-2666　FAX（086）226-0370
URL http://www.center.junpukai.or.jp/

公益財団法人林精神医学研究所
林道倫精神科神経科病院
岡山ひだまりの里病院・けやき通りメンタルクリニック
院長 林　英樹（昭和52年卒）
〒703-8520 岡山市中区浜472番地
TEL（086）272-8811
E-mail hama472@po.harenet.ne.jp

水と空気を管理する
㈱三陽技研株式会社
代表取締役社長 井上沙緒（昭和53年卒）
空気調和、給排水衛生設備工事　設計施工
設備設計一級建築士事務所
本　　社／〒700-0941 岡山市北区青江4丁目8番1号
TEL 086-231-0248　FAX 086-224-4765
http://www.sanyo-giken.co.jp
倉敷営業所／倉敷市北畝2丁目17番27号

RSOL
株式会社
両備システムソリューションズ
代表取締役社長 松田　久
社会全体でIT化が急速に進展する今、ビジネスにおいてITの有効活用は将来を左右する重要課題です。
私たちは、お客様のビジネスにおけるニーズを的確にとらえ、最適化したITサービスをご提供し、様々なご要望に柔軟かつ迅速にお応えします。
本社　〒702-8006 岡山市中区藤崎564番の5
TEL 086-200-0700　FAX 086-200-0712
URL http://www.ryobi-sol.co.jp/
本　店（南区豊成）　東京支社　大阪支社

株式会社 オーノ
児童発達支援事業・放課後等デイサービス
ぐるぐるめろん島・ふるーつ村・もりもりめろん広場・おれんじ村
日中一時支援　まーぶるの森
特定相談支援・障害児相談支援
保育所等訪問支援
医療法人 大野はぐくみクリニック（旧 大野小児科医院）
（株）オーノ 代表取締役／（医）大野はぐくみクリニック 理事
大野順子（昭和61年卒・旧姓 只友）
〒700-0026 岡山市北区奉還町1-2-11
TEL（086）254-7777
melonjima.net　o-hagukumi.net

税理士法人 石井会計
ISHII
代表社員 税理士
齊藤司幸（昭和61年卒）
〒700-0945 岡山市南区新保1107-2
TEL（086）201-1211　FAX（086）201-1215
URL：http://www.ishii-cpa.com
E-mail：ishiicpa@mx4.et.tiki.ne.jp

【歯は命につながっている】
医療法人社団 華光会
はなふさ歯科
HANAFUSA DENTAL CLINIC
院長 華房英樹（昭和54年卒）
〒702-8026 岡山市南区浦安本町73-6
TEL（086）265-7007　FAX（086）265-9226
URL http://www.8723dental.com/

インターネットで読めるようになりました

県北の皆様とともに歩んで102年。
遠くに居ても当日の津山朝日新聞が読めるようになりました。
一面の立ち読みは無料、一部100円からお買い求め頂けます。
詳細は 新聞オンライン.COM

津山朝日新聞オンライン　検索

今号の発行に当たりましては、安東醇様（昭和29年卒）、竹本敷美子様（昭和29年卒）、米戸金男様（昭和29年卒）、齋藤和子様（昭和33年卒）、治郎丸毅雄様（昭和34年卒）、筆保博文様（昭和34年卒）、鷹取洋二様（昭和39年卒）、小森章二郎様（昭和42年卒）、片山淑雄様（昭和45年卒）からもご芳志を賜りました。ありがとうございました。

〝広告協力者〟を募っています

「広告への協力はさせていただくが、名刺広告までは…」と言われる方を対象に、お名前だけを紹介させていただく“協力者紹介”という制度を設けています。ご芳志は一口5,000円以上となっています。次回20号でご協力が可能な方は支部事務局にお申し出くださるようお願いいたします。